

園舎の改善

古い園舎、狭い場所の函館幼稚園

☆☆☆全国的には幼児教育義務制実施を叫んでいる雰囲気の中に北海道の場合は面積と幼児施設の比率、人口密度と幼児施設の比率は低い、わけても公立幼稚園は僅少な現在です。

大半は私立幼稚園によって幼児教育がなされている現状です。であるが故に保育の実際面の指導を受け様とするならば上京といった方法で多少勉強していました。隅々本年度のお茶の水女子大の幼稚園長及川先生御来道の機に恵まれ北海道の幼児教育者の感激や大ありました。

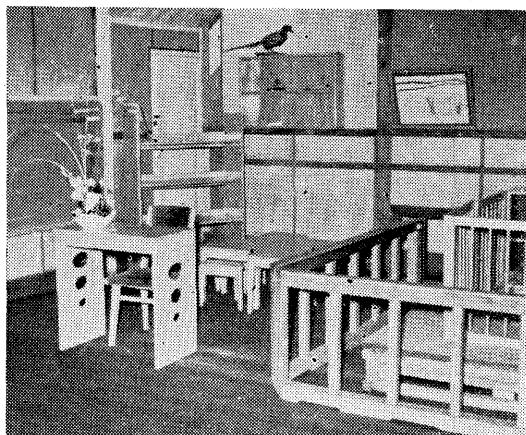
戸
村
キ
エ
其の節私の園にもお越し戴き園内の設備を見て戴く機に恵まれた其の際に古い園舎をせまいところをうまく利用しているとのおほめを戴き結果が写真になってあらわれ、之を作文してはどうかとの意を受け、私の園としては狭い場所に沢山の園児といった関係が自然発生的に工夫されて使用していますので使用価値大なのですが他の幼稚園では価値なしの感もありますが、各先生方の工夫面の一部を紹介申し上げよりよき施設面の参考点にもなれば幸と存じ申し上げる次第でございます。

☆☆☆

園舎は十八年前の物です。

当時一二〇人を基準として建てられたもので現在二百人以上収容しています。建物の利用に都合のよい点は正面玄関と廊下が広いことです。

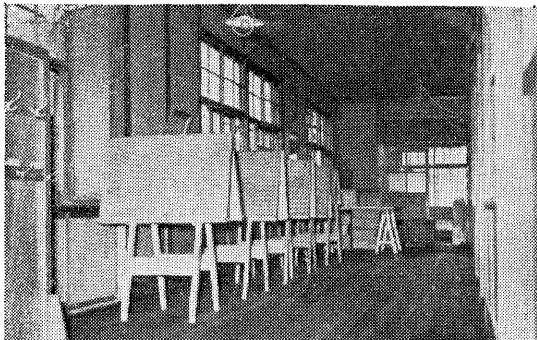
この写真はままで遊びのサークルを備えてやりました。子供達遊びの場を構成替え出来ることが楽しみらしく、みんなで仲良く遊ばせたい意図です。



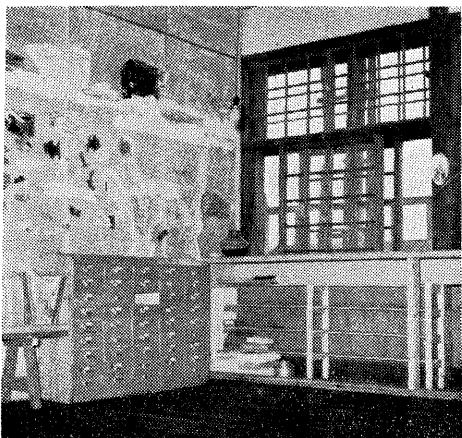
が表現出来
てうれしい
現象の一つ
だとよろこ
んでおりま
す。

自由遊びの一つの場として塗板を用意してみました。

広い廊下の片隅にあるので子供達の廊下使用には差支えない上殆んど何時も利用して楽しんでいます。樂書防止の一役もはたせてうれしい風景です。

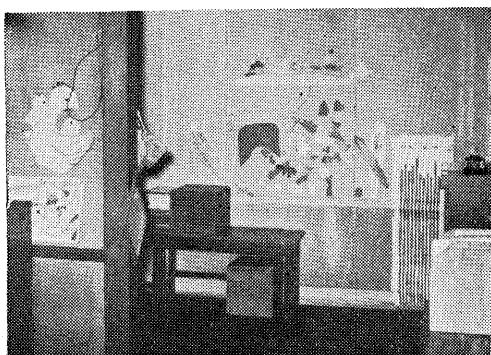


本年度保育室を二階にも設けました。窓際の管理に安全第一にと窓の高さに戸棚をつくりつけてみました。雨具かけ、弁当棚、物の整理にずいぶん利用価値が多いし今まで窓に上るものも改築当時の二階使用の不安は解消といったわけです。



三年保育四坪半の部屋です。

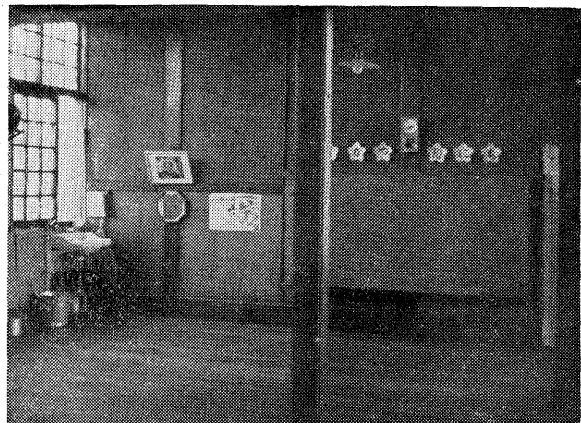
園児十二人の部屋です。子供が自由に部屋を使いこなせる様、物の位置の高さを考えてみました。年長組の共同製作、海底風景をまねて作ってみましたがお舟だけは先生のお手伝いだと言つて中々の満足らしいです。



中庭です。

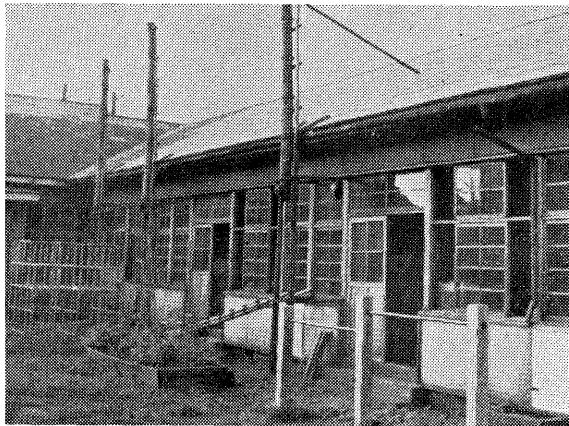
空高く突き立っている煙突は年中つけておくのです。

十月終り頃より五月一杯半年以上もストーヴをたくのです。燃料代だけでも年間十一万一千円で需要費の27%煙になってしまふのです。予算作製上、煙になつてしまふ燃料費括出の苦心は寒国ならではわからぬ味でしょう。



事務室を保育室にしました。

お部屋の真中の柱が邪魔なので机の配置で工夫しています。片隅利用一寸雑な感じもありますが、日本的な感じが出ていいではありませんか？。



北海道では公立幼稚園は現在四園位、然もこの二、三年前までは、函館幼稚園一つでしたとか、組織化して幼稚教育振興を計りたいとは望んでいてもまだ四園一同に会する機も持てないでいます。随つて全道幼稚教育者こそって斯道前進のため父兄の啓蒙には程遠しです。全国幼稚教育者組織の力によつて自然増加出来、北海道にも幼児教育がもりもりと進展させて戴きたいと念ずるものでござります。